令和2年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	49	事業No.	254		
事務事業名	人間関係づくり支援事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	学校教育課	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	3	地育力が支える学び合いで、生きる力をもち、心豊かな人材を育む
	分野別計画		飯田市教育振興基本計画	
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	小中学校児童生徒
	意図	学校のいじめ・不登校・問題行動等への対応を支援したり、教育相談体制を充実することで、児童生徒が安心して学校生活を送れるようにする。

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	不登校児童生徒の在籍比率が増加傾向にあり、開発的生徒指導の観点に立った学級づくりや、不登校児童生徒に対する多様な教育機会の確保が求められています。 学校生活等で生ずる問題が複雑化、多様化しており、個々の教育相談内容に対する丁寧な対応や、解決に向け相当の時間や専門性を要する案件が増加しています。

2年度取組

取組内容

・各中学校区に教育支援指導主事を配置し、関係機関とも連携しながら不登校児童生徒や保護者などの支援を行います。
・教育相談員を配置し、寄せられる相談等に適切に対応します。
・中間教室に適応指導員を配置し、不登校児童生徒の学習指導などを行います。
・不登校児童生徒を対象に、体験活動の実施、居場所づくり、ＩＣＴ端末を活用した学習等を実施します。
・教職員を対象に、不登校の未然防止に向けた安全安心な学級づくりに関する研修会や、不登校の早期発見、早期対応など生徒指導に関する研修会を開催します。
・いじめ対策指針等に基づき、未然防止や指導等を行うとともに、重大事態に対応するため、調査解決委員会を設置します。

経費の内容	事業費(千円)
教育相談員人件費	2,618
中間教室適応指導員人件費	4,402
講師等謝礼	400
相談室、中間教室消耗品費	292
不登校児童生徒支援事業交付金	1,078
教育相談員、中間教室通信運搬費	42
教育相談員、講師等の旅費	112
体験活動施設使用料、保険料	17
教育支援指導主事（人間関係担当）人件費	17,839
その他の経費	3

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	令和元年度 計画	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和2年度 実績
教育相談・中間教室適応指導員の配置	人	3	3	3	3	3		3	
教育支援指導主事（人間関係担当）の配置	人	7	7	7	7	7		7	
生徒指導等研修会の開催	回	15	3	3	4	3		3	
不登校支援連絡会の開催	回	15	18	18	18	15		15	
通室民間施設数	箇所							5	

2年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費　計	26,803
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	700
一般財源	26,103

特定財源内訳及び補足事項

（そ）ふるさと寄附金　700千円

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	1	2	13	1	1,944 0	教育相談事業費
2	1	10	1	2	1	3	2,618 0	事務局会計年度任用職員人件費
3	1	10	2	2	1	3	2,020 0	小学校会計年度任用職員人件費
4	1	10	3	2	1	3	20,221 0	中学校会計年度任用職員人件費
5								
6								
7								